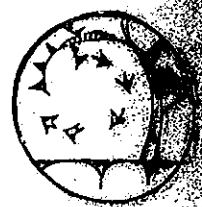




利根川沿いの風景



日本庭園協會調査部

日本庭園協會調査部

柳井 本多 柳井 下 柳井 清 柳井 績

一、總 說

本公園は利根川に沿ふ松林を公園化し、之を市民の爲めの休養運動の郊外公園たらしめんとするものにして、利根川の風光に接し遠くは遠く、松林の秀峰を左右に望む景勝地たるの特色を有す。地形上利根川の一小流により南北の二部に別たれ、其の南部は利根川堤防の細長き帯状の松林と夾れに狭く菱形の平地にして、これを貯蓄、運動、遊戯等利用本位の地となし、之に洋風装束と近代的公園施設を施し、事務所、喫茶店、庭球場等を設く。また其の北部は一帯の自然的松林及び芝生地をなし、其の西端には河原の一部を加へ野趣に富みたる湖本林を有す。尚ほ以上兩部の外、公園に附帯する水道貯水池東側三角形の高地は貯水池橋内を眼下に眺め、且つ公園一帯の景松を一覽に收むるを以て、公園的設備を施して野外大集會場となす。

斯くの如く、公園地に依りて水道用池を掘鑿し、市民生活に重大なる關係ある水道水源と公園とを相關聯して、前橋市民の休養政策となし得るは、社會教育的意義をも併せ有するものと云はざるべからず。

二、設計要旨

本公園の設計は在來自然を尊重して園の環境を專用することに努め、風景を強調すべく種々の造園的修飾を加へたるも、總てに亘りて利根川原たるの感を保持せしむべく各種置造物は玉石を主材とし、其の様式手法に近代的趣味を加へたりと雖、努めて自然味を幾かに保持するに留意せり。

また前橋市は製糸、機業の盛なる土地にして、若き男女従業員極めて多きを以て、將來天等の團體利用の益々旺なるべきは豫想に難からず。のみならず、近隣地の夫等も亦本公園を利用すべきこと明かにして、一般都市公園の如く児童及び學生が公園利用者の主體たるものと趣を異にせり。

今各部に就き略述せば、園の入口は公園の南部利根川沿ひに設くる正門と水道貯水池正門より、園内に通ずる東側の通路とを其の主たるものとす。

正門より在來大運動場までは、在來道路を職員三間に拡張して車道となし、之と平行して利根川に面する堤防の松林内及び反対の裏側